

の 広報 ほりべつ

●郷土資料館でしめ縄作り

12月10日、28人の子供達が参加し、しめ縄作りが行われました。使用したワラは、幌小、幌東小、幌中の体験学習で昨年収穫した稲の一部。同館のボランティア3人の指導を受けながら手や足を使って一生懸命作りました。「自転車や自分が使っているものにつける」と、みんな満足そうでした。



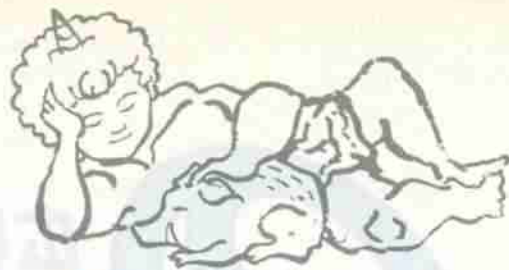
特集

- ◆新年のあいさつ
- ◆住民基本台帳のコンピューター処理スタート
- ◆新春座談会
企業人から見た登別
- ◆さらに
「西川上だより」入賞
西川上町内会総務部副部長
相沢英男さん

1 / 1.15
1995

No.531合併号

あけまして おめでとうございます



輝しい新年を 迎えるにあたって



市長
上野 晃

市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた平成7年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、引き続き景気の低迷、例年のない記録的な猛暑、さらには、台風や北海道東方沖地震など市民生活にも大きな影響を受けた一年でありました。

このような中で登別市は、本格的な高齢化社会に備え、高齢者保健福祉計画の策定、しんた21の開設や、川上公園野球場のオープン、幌別小学校の改築完成、さらには中央町地区商店街近代化の先導としてショッピングセンター・アーニスオープンするなど明るい話題がありました。

さて、新たな年、平成7年を展望しますと、基幹産業である観光は、不況などの影響で観光客の入りに込みには依然と厳しいものが予想されますが、登別地獄まつりの名物「鬼みこし」が3月24日から4日間、米国・ハワイ・ホノルル市で開かれる日布文化交流神輿祭りに参加し、観光登別を海外に広く宣伝することとしており、これをステップとして誘客活動に力を入れて参りたいと考えています。

また、清涼飲料メーカーをはじめ機械設備リース企業などの企業進出が進んでおり、他の企業進出の弾みになればと期待しております。行政課題は山積しておりますが、

市民の皆様のご協力をいただきながら積極的に取り組んで行きます。ゴミ問題では現最終処分地の延命を図っていますが、本年は、中間処理施設（清掃工場等）の整備を含めた最終処分場の計画に着手します。

さらに、21世紀に向けたまちづくりの指針となる新しい総合計画を策定し、「活力と、うるおいと、思いやりのあるまちづくり」のため最善の努力を重ねていきます。

最後になりましたが、新しい年を迎え市民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ新年のごあいさつといたします。

年頭のあいさつ



市議会議長
勝 渉

勝 渉

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、市議会を代表して市民の皆様にごあいさつ申し上げます。

昨今の日本経済を見ますと、バブル経済の崩壊後、深刻な景気低迷の影響を受け、依然として厳しい状況が続いておりますが、公共投資や住宅建設が景気を支える中、緩やかながら回復の方向に向かっていると考えられております。

登別市においても、その影響を受け、依然として厳しい財政状況が続くことが予想されます。

しかし、このような厳しい中であって、昨年は、保健福祉活動の

拠点となる総合福祉センター「しんた21」がオープンし、高齢者と障害者を対象とした入浴サービスや給食サービスなどのデイサービス事業が開始されたのをはじめ、障害者の機能回復に機器を活用した効果的な訓練に取り組みむなど、障害者と健常者のふれあいの場として多くの市民に利用されております。また、幌別小学校の改築事業が完成し次代を担う子供たちの明るい声が近代的な校舎に響きわたっております。さらに、12月には幌別地区の商店街近代化事業による地域住民待望のショッピングセンター「アーニス」の開店など、明るい話題も多い年でありました。

今後、来るべき21世紀に向け、急速に進むであろう高齢化、国際化など、当面する課題も山積しておりますが、夢と希望のもてる郷土「登別」を建設するため議会としても議員28名が丸となって市民生活の安定、福祉の向上を図るため、議決機関としての機能を十分発揮し、市民の付託に堪えている所存でございます。

最後に、この一年が市民の皆様にとってご健勝とご繁栄の年でありますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

1月6日から住民基本台帳のコンピュータ処理スタート

市民の皆さんがどこの窓口（市民課と各支所）にいられても、転入・転出・転居などの手続きや印鑑登録の申請などができます。また、住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付が受けられます。

市は、市民サービスの向上と行政事務の迅速化や簡素効率化を図るため、住民基本台帳のコンピュータシステム化に取り組んでまいりましたが、いよいよ、このシステムが平成7年1月6日（金）からスタートします。

システムは、住民記録や印鑑登録などのデータが入力されたコンピュータと、本庁や各支所に設置された端末機が直接つながっているため、市民の皆さんがどこの窓口に来られても、転入・転出・転居などの手続きや印鑑登録の申請などができます。また、住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付が受けられます。

今まで、印鑑登録など、驚別地区にお住まいの方は驚別支所だけの取り扱いとなっていたものが、市役所市民課や他の支所でも登録の申請や、証明書の交付を受けることができるようになるものです。

◆住民登録などの関係

市民課と各支所で転入、転出、転居などの届出ができ、住民票の写しの交付が受けられます。

◆印鑑登録などの関係

市民課と各支所で印鑑登録の申請ができ、印鑑登録証明書の交付が受けられます。

交付の申請をするときは、今まで通り印鑑登録証（男性は水色・女性はピンク色のカード）を持参してください。

◆戸籍の関係

ファクシミリの導入により市民課と各支所で戸籍謄本、抄本の交付が受けられます。

なお、出生・婚姻など戸籍に関する届け出は、今まで通り市役所市民課で受付します。（死亡届は、支所でも受付します）

※窓口での申請手続きは、今まで通りです。各種申請用紙に必要な事項を記入して窓口へ提出してください。

住民基本台帳のシステム化に伴うコンピュータへの入力にあたりましては、最新の注意を払いましたが、最新の注意を払いつつ、取った際、お気づきの点がありましたら市民課と各支所の窓口にお申し出ください。

▽問い合わせ 市民課（☎1855）

本庁と各支所が オンライン化



▲市民課や各支所での窓口サービスが広がります



新春座談会

企業人から見た登別

市内では、新たな事業所の開設や企業進出が相次いでいます。そこで、今年の新春座談会は、新しい市内企業の経営者や幹部の皆さんと市長に、企業人の視点を交えながら、将来の登別市について語り合っていました。

畑中 私共の会社は、留萌管内を拠点に営業していきまして、このあたりの地勢を熟知していませんが、室蘭と苫小牧の両方に港を抱えていますし、国道、高速道路、鉄道など十分整備されていますね。しかも国際空港の千歳にも近いという点から言えば、地勢上、極めて優れた点があるのではないかと思います。

地勢上極めて優れている
…畑中

司会 始めに、企業活動するうえで、登別市の地勢をどのようにとらえていますか。まず、製造業種の皆さんに物流や人の流れなどを含めて伺いたいと思います。
昨年8月から大和町で建築石材などの切断、研磨、加工などを行っている畑中産業の畑中社長いかがでしょうか。

地場産業としての

本社組織を…田中

田中 JR、空港、道路が完備されておますが、ただ問題なのは、北海道が本州と陸続きでないというところが大きなハンディです。北海道の中で商売をやって行くには良いのですが、本州方面への出荷となれば輸送面では非常にコスト高となります。北海道で安く上げて行くには、すべてのものを自分

います。また、日本有数の温泉があり、温泉地においてになる道内外の集客力にも目を見張るものがあり、他の町に比べると非常に有利な展開をしていると思います。
司会 平成5年8月栄町に進出されましたパロマ工業北海道工場の田中工場長いかがでしょうか。

座談会出席者 (発言順)

・畑中産業株式会社 代表取締役社長	畑中光雄さん
・株式会社パロマ工業北海道工場 工場長	田中隆之さん
・株式会社大和電機北海道 代表取締役社長	中島一彦さん
・UCC上島珈琲株式会社 北海道事業本部 副本部長	伏見誠さん
・室蘭パルス電子株式会社 取締役工場長	薄根弘さん
・株式会社室蘭ファミリーデパート 桐屋・登別サテイ 代表取締役社長	水正宏さん
・協同組合登別中央ショッピングセンター 参事	根布伸博さん
・テーマパーク連絡協議会 登別伊達時代村 営業部長	山本勝巳さん
・登別市長	上野晃

のところでやる一貫生産のようなものでなければ難しいと思います。また、人の流れに関しては、高学歴化社会に対応して就業の場を提供するには、この地域に地場産業として本社組織というものがあれば活発になると思います。

司会 平成4年4月千歳町に進出されました大和電機北海道の中島社長いかがでしょうか。

将来は登別を拠点として

…中島

中島 私共、産業用電子機器の非常に小さな製品を製造していますから、北海道が本州と離れているからといって、宅急便で送れるような製品でして、それほど大きな影響は受けておりません。しかし、人の動きの面では、北海道という点、どうしても札幌に話がついてしまいます。我々も、札幌に営業所を作らないのかという話を何回も受けるんですが、私は、北海道に出てきたのは、札幌にくるためじゃなくて、登別という場所です。やろうとして来ているんです。しかし、将来本州と札幌とふたまた掛ける話が出てくるんじゃないかとちょっと懸念されます。そのためには、我々が技術的に確立などができれば、登別を拠点として、ここから本州、札幌へというような動きがでけると思います。将来そこへ向かって行ければ、一番理想的ではないかと話していま

す。

司会 昨年10月幌別町の室蘭生協跡にUCC上島珈琲登別支店を開業されました。北海道事業本部の伏見副本部長いかがでしょうか。

大きな得意先が

近くにある…伏見

伏見 我が社は、北海道に11支店設けていますが、営業拠点を直直そうと今回エリアの整備をしまして、高速道路から出て非常に便利な場所、また、私共は、レジヤ



畑中 光雄さん

産業が非常に大きな得意先でして、登別、洞爺という大きな温泉を抱え、お客様に近い所での仕事、また、室蘭と苫小牧両方の港を行き来し易い地域ということで登別へ支店を構えました。支店の名前をつけるるとき、日胆支店などの意見もありましたが、日本の中で温泉のブランドでは登別温泉がトップなので登別としました。これは、本州でも通りが良くて、分かりやすい支店名になったと思います。お蔭様で順調に進んでいます。

司会 市役所の向かいに高周波用トランスの製造を目的として進出

されました室蘭バルス電子の薄根工場いかがでしょうか。

人的資源が豊富です

…薄根

薄根 昨年11月から、仮工場ということとお世話になっております。室蘭のベッドタウンとしてこの地域は、人的資源が豊富です。私共は、いわゆる家内職といった人たちに多く仕事をお願いしようという観点でいますから非常に適しています。物流的には、大和電機さんの社長も言っておられましたが、私共も非常に小さい製品ですから、困る点はないですね。



田中 隆之さん

司会 製造業関係の皆さんからは、交通網が整備されていることなど中心にお話しをいただきました。それでは、サービスマン業の面から見まして昨年3月若山町にオープンされた登別サティの水上市長いかがでしょうか。

今後の展望を

早めに示しては…水上

水上 室蘭市民の関心は、交通ア

クセスの面や平坦地、また、今ほとんどまちが形成されている登別市へ向かっていますね。登別市の平坦な場所への魅力度は極めて高い訳です。将来に向かつては、工学院のあるあの辺は、早くに区画整理の展望を持って行くなら、登別に対する住環境の関心はますます高くなる。新しくこの地域に仕事を求める人は、その魅力に大きな期待を持つと思います。また、白鳥大橋の開通によって近接ゾーンの魅力度は、さらに増すと思います。商業集積も変わって来ます。近世代も進んでいます。登別市の今後の展望が見えます。まだまだこの地域の住まいに対して、人の動きがあるように思います。

司会 昨年12月、オープンしたばかりの登別中央ショッピングセンター・アーニスの根布参事いかがでしょうか。

札内地区の開発が進めば

…根布

根布 北海道全体から見ますと、この土地は、気候は温暖で、雪が少なく、住むのには最高に快適な場所だと思っています。温泉があつて、港や湖がある。室蘭と札幌の中間地点である登別は、高速道路、JRなど札幌圏に近く、千歳空港も近いという利便性があります。札内地区の広範囲で平坦地のあの辺の開発が進めばさらにいいと思います。全道的に宣伝してい



中島 一彦さん

くにも、大きなポイントになると思います。

司会 平成5年10月4つのテーマパークが連絡協議会を組織しました。代表して登別伊達時代村山本営業部長に出席していただいています。が、観光面など含めていかがでしょうか。

観光立地としては最高

…山本

山本 私は、職業柄、観光地を数多く回り、よく旅行者の方と今日このテーマについて話をしますが、アクセスのことについては、陸海空、この3拍子がそろったところはまず全国的にもそうない訳で、非常に登別が恵まれていることを痛感しています。それに全国的に有名な温泉があり、海の幸山の幸はすぐ手の届く所にありますから、観光立地としては大変恵まれていることを常々感じています。しかし、非常に雨が多いです。

雇用の場が広がって

きました…上野

市長 当市は、室蘭のベッドタウ



伏見 誠さん



薄根 弘さん

ンという町でして、就業人口の4割が空室に流れてきましたが、皆さんのお陰で、地元にも働く場所が増え、雇用の場が広がって来ました。確かに、住宅地としては、空室に比べれば、日当たりの良い、平坦な土地がありますが、まちの経営と言った観点からみますと、どの位の規模がいいのか、もう少し伺ってみたいのですが。ただ人だけ増えるのがいいのかなと私自身そんな気がしています。

水上 生産性の問題ですね。これから情報化社会になって来ますと、ビジネスチャンスというものが、工場がそこにある場合と住環境がいいからそこを仕事の拠点としていく場合とに別れると思うんですね。そう言った面から見ると、生活環境が整備されて、生活圏として充実度が高まればと思います。人口キャバ(許容量)という問題もありますけれども、ここで住居を持ちながら、空室から札幌、逆に札幌から空室に通って来る人があるんですね。10年後位には、まだまだ通勤時間は短縮されて来ると思いますから、工場適地が限ら

れたとしても生活環境が良ければ、まだまだ若い人が増えて来ると思います。

市長 市が抱えている土地ではありませんが、工学院付近では研究施設とか、登別の高速の下あたり、あるいは温泉へ行く道路のわきなどを有効に活用したら、地元若い人を吸収する施設というものを長いスパンの中でも考えられます。若い人を引き付けるには、生活環境だけでは寂しいと思います。

田中 そう見ますと、あまり大きな設備を必要としない産業などいいんですね。

市長 そうなんです。ところが、適年に年齢構成があって正社員の雇用できるというんですが、人手がかかるものこそコストが高くなる、そうなるのと難しくなりますね。マルチメディアがこれから成長すると言われていますが、どうですか。

中島 情報産業がきちっと育って来ますと、若い人を中心にした雇用の場が開けるいうことを、皆さん感じておられると思うんです。それらがきちんとしてくれば、登別の周辺には、大学や専門学校も

ありますし、人材育成の場として最高の条件を整えているところだと思えます。理想的には、札内の森の中に開発拠点を作って、そういう環境の中でソフト開発の仕事をするのが最高なのではないかと感じてはいるんですが・・・。

司会 登別市の将来的なことにどうでしょうか。

伏見 テーマパークという観光施設ができていますが、今後はハードだけでなく、ソフトの面の動かし方が必要ではないかと思えます。東京ディズニーランドは良い例ですね。登別では、山や川など、この自然で体験して楽しめるものと考えては思っています。

田中 私は、登別のまち自体が非常に好きです。ただこれが、工業という産業とどう結び付いて行くかということなんですが、非常に難しい問題なんですね。私共は、最終的な製品の組み立てまでの一貫生産が必要ですね。

市長 北海道も企業の誘致を行っています。誘致した後のフォローというものが、道自身も大変のようです。皆さんが部品を調達するのには、本州から取り寄せていると思いますが、実情はどうですか。

中島 我々のところは3分の2くらい本州から取り寄せです。コストの問題ですから、本州で買ってまとめて送ったほうが安いですが、しかし、コストさえ合えば、問題はありませぬ。現に、我々使っ



水上 正宏さん

ている部品が北海道内の工場で作られているものがあるんです。

司会 異業種交流ということでしょうか。市には、異業種交流の会がありますけれども。

市長 製造業を中心に、気楽に話し合いができる場をつくろうと発足し、産業フェアなども行いました。ちょっと刺激を受けるとやることも出てきますし、皆さんにも出ていただいで、刺激を与えてもらいたいですね。部品の調達など、やれるものは地元でどんどんやってもらえたら、私共、ありがたいですね。

司会 4つのテーマパークが団結してテーマパーク連絡協議会が発足しましたが、これも異業種交流の一つかと思えます。

山本 実はこんな話がありまして、四国の高松駅前で、二つのテーマパークの営業担当がばったり出会ったんですね。その時の会話で、四国や九州へそれぞれ出向くぐらいなら、4つのテーマパーク一緒に営業したらと。これは立派な合理化だよという話になったんです。本州に行くといつのテーマパークでは点でしかない訳です。これでは全く仕事が進まない。それじゃ、4つのテーマパークをリンク(連結)し、一つの立派な商品にして営業しよう。発足してから、まず一つ目は、チラシづくりですね。4つでつくり、経費は4等分しました。昨年4月からシャトルバス「ぐるりん号」を運行させています。また、昨年10月からは4つのテーマパークを楽しめる回遊券を発売しました。まだまだ創意工夫が必要ですが、旅行代理店も注目してまますし、4つのテーマパークがわずかな近い距離で固まっているのはそうないです。今後は立派な商品に育てたいと思います。

薄根 ここは、観光地として有名な訳ですから、この知名度を工業などに結び付けて、相乗効果をねらう、そういう登別のPRの仕方考えるべきだと思います。我々自身も地道なことをやりながら、登別の知名度を工業界などにも出せるようになれば非常にいいんじゃないかと思えます。

水上 幌別と登別の街路が形成されて、つながって来ましたがね。パスの関係などいかがでしょうか。

市長 若山営業所の辺りの区画整理をしまして、サティ前の道路を自衛隊の方に幅広い道路でつなぐ構想もついています。また、幌別駅前にバスターミナルの整備をしまして、温泉に入る観光客をこち



根布 伸博さん

らの方まで引つ張るように、ちょっと欲張っていますけど、流れを変えたいですね。

水上 先程シャトルバスの話ができましたが、最近このシャトルバス方式がでていますね。企業や市が一部負担したり、広告やイラストを書いたり。その辺りをバス会社も含めて論議しますと、観光客を誘導するいい案が浮かぶのでは。最初はそれぞれが負担して、採算のとれる路線となれば、バス会社は本来の路線として設定できる訳ですから、そういう方向へ行けば私共も真剣に考えたいと思っています。

山本 観光にはかり肩押ししたようなポーズをとるのは、工業と観光の両面をもっている市のつらいところではないでしょうか。

市長 観光ばかりではなく産業構成が色々交ざっているゆえに必要なパートの資源を生み出せるわけで、うまい具合に雇用の場が開ける訳です。

司会 最後に新年にかける抱負や企業の取り組みをお聞かせください。



山本 勝巳さん

畑中 5か月経ちまして、機械の入れ替えも終わり環境を整えたとこです。原材料の仕入れで将来は、室蘭と苫小牧の港を利用して海外の石を直接仕入れてみようと考えています。そうするとコストも大きく変わるでしょう。また悩みもありまして、例えば、思ったよりも水道水の使用量が多いこと。

精密な機械の維持など、いろいろ試行錯誤しながら将来展望に向かっています。進出以来生産は順調にきているので、今年も堅持し、また、少しでも上昇ムードに乗れるよう頑張りたいと思っています。それには行政のフォローもお願いしたいところです。

山本 本年は、心の接遇キャンペーンを行っていきます。サービスの原点に戻り、観光客との心のふれあいを大切に心の接遇元年に取り組みます。最終的にテーマパークの存在を評価してくれるのは、お客様ですし、この取り組みにより、結果として、お客様が増えるということになれば一番いいかなと思っています。

水上 登別サテイに従事している

社員の70、80は登別市民です。地域の人々と同じ体温で進んでいきたいという考え方を大事にしたいです。できるだけお客様の声を聞き、早く慣れて地域のお役に立てる、地域に根付く店舗としてやっていきたいです。サテイは客層が若いんです。こういう若いファミリーが多いとほっとしますね。そういう面で生活圏での役割を果たしていきたいです。

根布 アーニスはオープンしたばかりで、すべてがこれからです。水上社長がおっしゃったように見習わなくてはなりません。アーニスは、これからも周りの再開発近代化事業などからむねで、大変な船出です。客の出入りを見ますと、サテイさんと逆にお年寄りが多いです。しかし、そういうお客さんが多いということは、毎日来ていただけるお客さんが多いと解釈しています。本年は、すべての組合員が勉強し、安くて良い品物良いサービスに努めて行かなければと思っています。また、この地域の核店舗ですし、幌別の中心街にありますから、まちの行事には全面的に参加して、組合員仲良くやって行かなくてはと決意しています。

伏見 北海道内の支店として登別は、非常に重要な拠点となっています。早く、地元に着して一本立したいものです。大きな温泉街をかかえる支店としての独自の販

売の仕方や登別発信の運営管理など今後研究していきたいです。

中島 私共のように、本州の生産拠点としての進出企業となりますと、どうしても顔が本州の方へ向いてしまい、北海道に向かないというのが一般的だろうと思います。道内を2年半程営業して回り、幸い、私共の仕事が必要な技術だと認められつつありますから、今まで、本州に発注していたものを登別に取り込みたいですね。せっかく地元の企業として出てまいりましたので、本州に向く顔を3分の1位にしまして、3分の2は北海道だけの仕事としてやりたいです。ものの作り方についてもユニークな方法でやりたいです。ひとつは、すでにやっていますが、作業担当者一人が最終工程まで仕上げる。それぞれが与えられた仕事をこなして、一人ひとりが経営者だという意識でやっていきたいと思っています。

田中 常に中央を見ての仕事は念頭にしています。我々の会社は、北海道のような離れた工場では、それなりの特色を出して行かなければならなりません。小さく高度

で安いものを、今年は生産力の強化をと考えています。

薄根 進出したばかりですので、今年は事業をやらせるといいうのが大きな目的です。それには、中央のコストダウンにも採算の合うような工場にしなければいけない。今年は何ものにも積極的に取り組んでいきます。そうすると必ず道は開ける、本州の激戦の中に入っても十分対抗できる、そういう目標に向って突き進んで行きたいです。

中島 最後に行政サイドにお願いいたしますが、幅広いお願いですが、北海道はコストがかかる地域になっているというお話がありましたが、一番大きな原因が、本州を含めた移動するための交通費用、高速道路の料金、ガソリン代等が非常に高いことですね。この3点ですが、北海道の中を活性化するためにも、これらの解決を行政サイドにお願いしたいです。



市長 上野 晃

市長 貴重なお話しをありがとうございました。これを機に横のつながりができるような大いに期待しています。また、皆さんの会社があります繁栄されますよう心からお祈りします。私としても今年、21世紀に向けた総合計画を策定し、さらに活力あふれるまちづくりのため、力の限り尽くしますので皆さんのご支援とご協力をお願いします。(敬称略。発言内容は要旨としています。)

3か月児健康診査

- ▽月日 2月23日(木)
- ▽受付時間 12:15~12:30
- ▽場所 しんた21(総合福祉センター)
- ▽対象 平成6年10月21日から平成6年11月23日までの出生児
- ▽内容 医師による診察、計測、保健指導、栄養指導
- ▽持参するもの 母子健康手帳、バスタオル
- ▽問い合わせ 保健福祉課(しんた21内 ☎0100)

乳幼児健康相談

- ▽月日 2月10日(金)
- ▽場所 しんた21(総合福祉センター)
- ▽受付時間 10:00~10:30(13:00~13:30は、平成6年6月出生児(7か月児)を受付)
- ▽相談内容 発育発達、離乳食、予防接種、しつけほか
- ▽問い合わせ 保健福祉課(しんた21内 ☎0100)

1歳6か月児健康診査

- ▽月日 2月17日(金)
- ▽受付時間 12:15~12:30
- ▽場所 しんた21(総合福祉センター)
- ▽対象 平成5年7月出生児
- ▽内容 医師、歯科医師、歯科衛生

血圧と糖尿病の健康相談

- ▷対象 満40歳以上の方(現在通院中の方は除きます)
- ▷内容 血圧・血糖値測定、生活・食事指導などの健康相談
- ▷申し込み 糖尿病の相談を希望する方は、相談日前までに保健福祉課(☎0100)へ

月 日	受付時間	場 所
2月6日(月) 2月10日(金) 2月20日(月)	10:00~11:00	しんた21(総合福祉センター)
2月13日(月) 2月27日(月)	10:00~11:00	市役所 市民ホール
2月8日(水)	10:00~10:30	婦人センター
2月9日(木)	10:00~10:30	鷺別公民館

病態別栄養相談

- ▽月日 2月6日(月)、10日(金)、20日(月)
- ▽受付時間 10:00~11:00
- ▽場所 しんた21(総合福祉センター)
- ▽対象 満40歳以上の方
- ▽内容 栄養士による高血圧、高コレステロール血症、貧血、肝臓病など病態別の食事指導
- ▽申し込み 相談日の前日までに保健福祉課(☎0100)

老人家庭看護法講習会 受講者募集

- ▽月日 2月7日(火)10:00~15:00
- ▽場所 しんた21(総合福祉センター)
- ▽募集人員 30名程度
- ▽申し込み 1月27日(金)までに、日赤登別市地区事務局(社会福祉課内 ☎1911)へ

介護教室の参加者募集

- ▽日時 2月22日(水)10:00~15:00

予防接種のお知らせ

▷問い合わせ先 保健福祉課(しんた21内 ☎0100)へ

◎接種上の注意

- 子供の健康状態が良好であること
- 通院中の方で集団接種を希望する方は、接種して良いかを主治医と相談すること
- 接種前日に入浴させ、当日は清潔な肌着を着用すること
- 接種当日は入浴させないこと
- 母子健康手帳を持参すること
- 親などが付き添うこと
- 接種前後に激しい運動をさせないこと
- 体温は必ず家で計ってこること

◎次に該当する場合は予防接種を受けることができません

- 発熱している(37度以上)
- 栄養障害がある
- 心臓、じん臓、肝臓の病にかかっている
- アレルギー体質または副反応を起こしたことがある
- 過去1年間にけいれんやひきつけを起こしたことがある
- ポリオ、BCG、麻しんの予防接種を受けて1か月を経過していない

接種内容	集団接種会場	日 時	接種料金	対 象 者	接 種 方 法
3 種 混 合 (百日咳・ツブクリン・破傷風)	しんた21 鷺別公民館	2月28日……13:00~13:30 2月15日……13:00~13:30	無 料	2歳以上4歳未満の幼児(3か月以上2歳未満の乳幼児は個別接種です。医療機関で接種を受けてください。なお、一度個別接種を受けた方は、全接種を終えるまで個別接種しか受けられません)	第1期…3週間から8週間の間隔で3回接種 第2期…1期終了後、1年から1年6か月の間に1回接種
2 種 混 合 (ジフテリア・破傷風)	登別公民館 登別厚生年金病院	2月17日……13:00~13:30 2月17日……14:00~14:20	無 料	乳幼児期に3種混合または2種混合を受けていない方で希望する方	第1期…4週間から8週間の間隔で2回接種 第2期…1期終了後、6か月から1年6か月の間に1回接種
破 傷 風	しんた21 鷺別公民館 登別厚生年金病院	2月28日……13:00~13:30 2月15日……13:00~13:30 2月17日……13:00~13:30 2月17日……14:00~14:20	1 回 500円	3か月以上4歳未満の乳幼児	1回接種
ツブクリン反応	鷺別公民館	2月22日……13:00~13:30	無 料	ツブクリン反応検査が(48時間後判定)陰性の方	1回接種
B C G	鷺別公民館	2月24日……13:00~13:30	無 料	1歳以上3歳6か月未満の幼児	1回接種
麻 し ん(はしか)	満1歳になる月末に、各家庭に予防接種券を送付しています。この接種券を持参の上、医療機関で接種を受けてください。なお、接種券が届かない場合は保健福祉課へご連絡ください		無 料		

集めています!

動物・植物の情報

市は、まちづくりの参考にするため、市内に残っている貴重な動物・植物の生息情報を集めています。

例えば、ホタルを観察できるところやミズバシヨウの群生地、珍しい野鳥の営巣地など、お持ちの情報をお寄せください。

▽問い合わせ 企画調整室(☎51122)

無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など法律問題でお困りの方はご相談ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が、相談をお受けします。相談を希望する方は、事前に申し込みください。

▽月日 2月3日(金)、17日(金)
▽時間 9:30~12:00
▽場所 市民会館
▽定員 1日5名
▽申し込み 市民課(☎51855)

※なお、裁判や調停中の問題は、相談をお受けできません。

国民年金に関する

夜間相談を行います

▽日程 1月23日(月)警別公民館、24日(火)と25日(水)市役所保険年金課、26日(木)婦人センター

※市役所での相談を希望する方は、正面玄関右となりの夜間通用口からお入りください。

▽時間 いずれも18:00~20:00
▽問い合わせ 保険年金課(☎1771)

幌別川水鳥ウオッチングを開きます

幌別川には白鳥以外にも、水鳥がたくさんいます。ちよつと寒いけど、いっしょに探しませんか。

▽日時 1月29日(日) 10:00
▽出会える鳥 白鳥、マガモ、コガモ、ホーヅロガモ、ほか
▽場所 幌別川白鳥テラス
▽参加料 無料(双眼鏡のある方は持参のこと)
▽問い合わせ 伴野さん(☎515)

テーパーング講習会

受講者募集

スポーツ指導者講習会のご案内
▽日時 2月18日(土)13:00~16:00
▽場所 総合体育館2階会議室
▽対象 市内スポーツ団体指導者、成人市民、市内に通勤する成人
▽募集人員 40名程度
▽申し込み 2月12日(日)までに体育振興課(☎5552)へ

野草会を開きます

登別山野草の会は、スライドを交えた野草を学ぶ学習会を開いています。興味のある方は、参加し

ませんか。

▽月日 1月30日、2月27日、3月27日、4月24日、いずれも月曜日

▽時間 10:00~14:30
▽場所 市民会館2階サークル室
▽会費 300円(教材費など)
▽持参する物 昼食、筆記用具
▽問い合わせ 佐藤さん(☎5412)

歩くスキー講習会

参加者募集

▽日時 2月26日(日) 10:00
▽場所 カルス・サンライバス キー場歩くスキーコース
▽対象 小学生以上の市民と市内へ通勤・通学する方
▽受講料 無料
▽申し込み 2月19日(日)までに体育振興課(☎5552)へ
※用具は各自で準備してください。

小中学生書初め展

作品募集

登別書道連盟は、第23回小中学生書初め展の作品を募集します。
▽応募資格 市内に住む小中学生(幼児も可)
▽作品 1人1点、字句は自由、大きさは小画仙紙2分の1(67・5マス×35マス)で縦書き(作品の裏左下に住所・氏名・学校名・学年を記入)

▽参加料 1人600円(受付時に徴収)
▽作品受付 1月29日(日)9:30

10:00まで、受付場所は市民

会館老人休養室
▽作品展示 2月4日(土)~5日(日)、市民会館中ホール

▽表彰式 2月5日(日)13:00 市民会館中ホール
▽問い合わせ 吉野さん(☎1009)

第18回つけものフェスティバルを開きます

市教育委員会・フェスティバル実行委員会主催
▽日時 1月12日(木)10:30~13:00
▽場所 市民会館中ホール
▽内容 つけものコンクール、漬物の試食、地場産品の販売など
▽入場前売り券 300円(おにぎり・豚汁付)

※なお、当日券はありません。来場する方は1月10日(火)までに社会教育課、各支所で購入ください。
●つけものコンクール出品募集
▽部門 めかづけ、かすづけ、かすみそづけ、魚づけ、アイデアづけ
▽出品申し込み 1月10日(火)までに社会教育課、各支所に直接申し込みください。
※会場では、昼食(おにぎり・豚汁)を用意します。必要な方は、申し込み時にチケット(300円)を購入ください。

▽出品受付 当日、9:30~10:00
までに、汁がもれないようにして漬物(15人分程)を会場に持参
▽問い合わせ 社会教育課(☎1100)

建設工事・物品などの

指名願いを受け付けます

市は、平成7・8年度の建設工事・設計・測量・物品などに入札参加を希望する事業者の資格審査申請を受け付けます。

▽期間 2月1日(水)~20日(月)まで(土・日曜日は除く)
▽時間 9:30~12:00、13:00~16:00
▽場所 建設工事、設計、測量などは市役所3階第1会議室、物品は市役所2階財政課用度経理係
▽提出書類
建設工事、設計、測量などは、(社)北海道土木協会の市町村統一様式を使用してください。様式は、登別建設協会にあります。物品は、財政課用度経理係にある市の様式を使用してください。
▽説明会(物品を除く) 1月19日(木)10:00、市民会館
▽問い合わせ 建築工事などは契約管財課(☎1184)、物品は財政課(☎1331)へ

納めましたか

1月は、市道民税(第4期)の納期です。期日までに、忘れずに納めましょう。

市税の納入には、便利な口座振替制度もありますのでご利用ください。
▽問い合わせ 税務課(☎1155)



第24回 登別温泉 湯まつり

湯まつりプログラム

2月3日(金)・4日(土)

2月3日(金) 節分			
13:00 ↓ 15:00	湯鬼神カルルス訪問	カルルス温泉	カルルス温泉の湯治客を訪問し、湯鬼神かぐらを披露します。
18:00 ↓ 20:00	厄払い湯鬼神群舞 (旅館・商店訪問)	登別温泉	大勢の鬼達が町へくり出し、観光客やみなさんの1年の厄払いを行います。
20:00 ↓ 20:40	郷土芸能 湯鬼神かぐら 厄払い 豆まき 郷土芸能 子宝もちつき舞 湯の華 サービス 甘酒・湯鬼酒サービス	まつり広場 (登別パライズ前)	湯まつりの主役・湯鬼神が踊り、年男が厄払いの豆まきを行います。登別温泉の名湯“子宝湯”にちなんだ郷土芸能子宝もちつき舞、ついたもちほみなさんにプレゼントします。
21:00 ↓ 22:30	厄払い湯鬼神群舞 (旅館・商店訪問)	登別温泉	動物隊と赤鬼・青鬼の湯鬼神が夜の飲食店を回り、1年の繁栄を祈願します。
2月4日(土) 立春			
12:00 ↓ 15:00	温泉入浴ご招待	登別温泉	登別観光協会が、登別市民1,000名を温泉入浴にご招待します。
18:00 ↓ 20:00	厄払い湯鬼神群舞 (旅館・商店訪問)	登別温泉	赤鬼・青鬼の湯鬼神が各旅館、商店を回って厄払いを行います。
20:00 ↓ 20:40	郷土芸能 湯鬼神かぐら 厄払い 豆まき 郷土芸能 子宝もちつき舞 湯の華 サービス 甘酒・湯鬼酒サービス	まつり広場 (登別パライズ前)	湯まつりの主役・湯鬼神が踊り、年男が厄払いの豆まきを行います。登別温泉の名湯“子宝湯”にちなんだ郷土芸能子宝もちつき舞、ついたもちほみなさんにプレゼントします。
20:40 ↓ 21:00	源泉湯かけ合戦 道祖神裸わりこみ	まつり広場 (登別パライズ前)	厳寒の夜、裸の若者が勇壮な湯かけ合戦をくり広げます。

第24回登別温泉・湯まつりが、2月3日(金)・4日(土)に行われます。

この祭りは、天与の恵みである登別温泉の豊富な湯がつきることのないように祈願するとともに、温泉の効能に感謝し、開運を祈ることから始まりました。

祭り当日は、地獄谷から登場した赤鬼・青鬼の“湯鬼神”が、笛や太鼓のお囃子にのって温泉街を回り、みなさんや温泉街の厄を一身に集めます。“湯鬼神”が来たときは「福は内、福は内」と豆をまき、厄払いをしましょう。

4日夜には、祭りのフィナーレを飾り、壮観な源泉湯かけ合戦

が行われます。

◎入浴ご招待のお知らせ
登別観光協会は、温泉入浴にご招待します。

▽日時 2月4日(土) 12:00～15:00

▽募集人員 1千名(市民に限り)

▽募集期日 1月20日まで(必着)

▽応募方法 往復はがきの往信・返信の裏に代表者の住所、年齢、電話番号、入浴を希望する全員の名前(5名まで)を明記し、返信用に応募者のあて名を記入のこと

▽応募先・問い合わせ 登別観光協会(〒069-05 登別市登別温泉町60番地 ☎0133-311)へ

保育所名 ・所在地
富士保育所 富士町7-2-1
幌別東保育所 幌別町8-17
栄町保育所 栄町2-6-1
鷺別保育所 鷺別町4-36-18
登別保育所 登別東町1-14-5
美園保育所 美園町3-無
登別温泉保育所 登別温泉町92-1
富浦保育所 富浦町1-53

保育所入所 児童募集

市は、平成7年度市立保育所の入所児童を募集します。

入所を希望する方は、児童家庭課または各支所にある申請書に記入のうえ申し込みください。

▽入所資格

- ・満3歳以上の児童(富士・栄町・幌別東・鷺別の各保育所は、生後6か月以上)
- ・なお、富士保育所は満3歳以上で心身に障害のある児童の保育も行っていきます。ご相談ください。
- ・保護者が次に該当する家庭
 - ・昼間、母親が家庭外で仕事をしたり、家庭内でも子供と離れて仕事(家事以外)をするため保育できない家庭
 - ・母親のいない家庭
 - ・母親が病気、心身に障害がある、出産前後などで保育できない家庭
- ・病気の看護など、その児童の



スタッドレス装着車試乗会参加者募集

▷月日 1月29日(日)、30日(月) ▷申し込み 1月20日(金)までに
▷場所 登別自動車学校 市民課(☎0133-1855)へ

	1	2	3	4	5	6	7	8
1月29日(日)	9:00 ～10:00	9:30 ～10:30	10:00 ～11:00	10:30 ～11:30	11:00 ～12:00	13:00 ～14:00	13:30 ～14:30	14:00 ～15:00
1月30日(月)	9:00 ～10:00	9:30 ～10:30	10:00 ～11:00	10:30 ～11:30	11:00 ～12:00	19:00 ～20:00	19:30 ～20:30	20:00 ～21:00

家庭に長期にわたる病人、心身に障害のある人がいるため保育できない家庭など

▽申し込み・問い合わせ 1月6日(金)～1月19日(木)までに児童家庭課(☎0133-5634)または各支所へ



おめでとう二十歳

平成7年成人式のご案内

市は、平成7年の新成人を祝う式典を行います。

会場はテーマパーク。登別市らしい成人式を企画しています。ぜひ、出席して思い出をつくってください。

▽月日 1月15日(日)

▽時間 13:00(受付12:00から)

▽場所 登別マリナーパークニクス

▽対象 登別市に住民登録している昭和49年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた方

(なお、他市町村に住民票を移している方でも、連絡をいただければ出席できます)

▽連絡先 社会教育課(☎1100)

※対象者には、案内状を送付しますが、1月8日までに届かない場合は社会教育課に連絡ください。

平成7年度 登別市職員募集

詳しくは、問い合わせください。

▽職種(人数) 火葬手(1名)

▽募集期間 1月9日(月)～19日(木)まで

▽試験日時 1次:1月27日(金) 9:45、2次:2月中旬

▽試験内容 作文、適性検査

▽採用月日 4月1日(予定)

▽受験資格 通勤可能な、昭和20年4月2日以降に生まれた方

※なお、次の方は受験できません。禁治産者・準禁治産者・禁固以上の刑に処せられその執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

▽応募方法 職員課または、各支所に備え付けの申込書で、職員課(☎1132)へ

平成7年度

登別市嘱託員募集

▽雇用期間 4月1日～平成8年3月31日まで(以後は、勤務成績で、再雇用する場合もあり)

▽募集内容 次表のとおり

▽試験方法 面接試験、適性試験(日時は、後日連絡)

▽申し込み 職員課または、各支所に備え付けの申込書(写真添付)で、1月17日(火)～27日(金)までに職員課(☎1132)へ

までに職員課(☎1132)へ

◎嘱託員募集内容

職種	人数	勤務地	業務内容	勤務条件	手当月額(円)	資格	定年齢
徴収員	1名	中央町6丁目	国民健康保険税の徴収	月～木 9:00～15:45、金 10:00～15:45、土・日・祝祭日休み	125,400	普通運転免許が必要	60歳
徴収員	2名	中央町6丁目	公営住宅料の徴収	月・水 10:00～16:45、火・木 13:15～20:00、金 10:00～15:45、土・日・祝祭日休み	125,400	普通運転免許が必要	60歳
検針徴収員	1名	中央町6丁目	水道メーターの検針と水道料金の徴収	9:00～17:15(4週間に16日勤務)	101,100(能率給あり)	普通運転免許が必要	65歳
野犬掃討員	1名	幸町2丁目	野犬掃討、畜犬指導	月～木 9:00～16:00、金 9:00～15:00、土・日・祝祭日休み	132,800		60歳
恵寿園寮父	2名	川上町	夜間の警備と夜間寮母の補佐	17:00～9:00(2日勤務2日休み)	83,600		63歳
のぞみ園保母	1名	幌別町3丁目	し体不自由児の機能回復訓練の指導	月・金 13:00～17:30、火・水 9:00～17:30、木 9:00～14:30、土・日・祝祭日休み	130,400	保母か、幼稚園教諭資格が必要	60歳
のぞみ園看護婦	1名	幌別町3丁目	し体不自由児の機能回復訓練の指導	月・水 9:00～17:30、火・木 13:00～17:30、金 9:00～14:30、土・日・祝祭日休み	130,400	看護婦か、準看護婦資格が必要	60歳
児童厚生員	3名	未定	異年齢児童の集団活動を通じた情操教育の指導	月～土(3月～10月は12:00～17:00、11月～2月は12:00～16:30)、日・祝祭日休み	130,400	母子指導員資格が必要(保母資格など)	60歳
富士保育所調理員	1名	富士町7丁目	保育所児童の給食調理	月～金 9:00～14:45、土 9:00～12:00、日・祝祭日休み	121,000		60歳
ホームヘルパー	1名	片倉町6丁目	高齢者、障害者などの家庭を訪問して、身の回りの世話をを行う	月～水 9:00～15:45、木・金 9:00～15:15、土・日・祝祭日休み	125,400	普通運転免許が必要	60歳
温泉浄水場管理人	3名	登別温泉町	浄水場の維持管理	日勤 9:00～17:30、夜勤 17:30～9:00(5週間に日勤2回・夜勤14回)	125,400		63歳
給食センター調理員	1名	千歳町3丁目	小中学校などの給食調理	月～金 9:00～16:00、土・日・祝祭日休み(夏休み・冬休みあり)	116,700		60歳



第4回 市民ボランティア フォーラム(討論会)

今、私たちのできること、しなければ ならないことを考えよう

11月27日「市民ボランティアフォーラム」が、総合福祉センター・しんた21で開かれ、約200人の市民が参加しました。

このフォーラムは、ボランティアの方々の活動にふれながら、体や心に障害があっても、誰もが普通で当たり前の暮らしができるよう「ノーマライゼーション」の広がりを願って毎年1回開催しています。

この日は、道立太陽の園・高桑利夫診療所長が「ボランティアが流言語でなくなる日に向かって」と題して基調講演を行い、みんなを支えあう福祉豊かなまちづくりを描いた映画「おんなじ空の下で」を上映。パネルディスカッションでは、身体、知的、視覚、聴覚の各障害者の立場から、ボランティア活動の必要性を訴えました。



▲パネルディスカッションでは、ノーマライゼーションの意義を確認しました

私が見た登別

気軽に 出かけられます



鈴木幸枝さん
(若草町・36歳)



—いつから登別に?
主人の転勤で、平成2年6月に東京都府中市から来ました。府中市はどんな所ですか
東京なのに畑が街の中にあつて緑が多く、意外と青空もあるあまり東京らしくない所です。高層アパートや住宅がたくさんあって、これから都市化が進む直前という感じですが、昔、3億円強奪事件があったマチです。—登別に住んだ印象は
気候は、冬は寒く、夏は暑くないと感じます。夏の夜は、眠りやすく楽です。—人込みがなく、ちよつと寂しい。初詣でや祭りの時は、すれ違ふのもやつとというくらいの人込みがほしいですよ(笑)。—府中市民の多くは、地元の大國魂神社に初詣で行きます。大賑わいの中を、夜店などを見ながら歩くのは楽しいですよ。—登別に来て、生活に変化は
府中では、家族で遊ぶと「出かけろ」という気負いがありましたが、こちらに来てからは、釣りなどにも気軽に出かけられるようになりました。—そのほか何か
裏山にヘビがいるらしいんですが、ふだん見る機会がないですよ。子供達が、ニワトリやウサギなどの小動物に自由に触れ、ヘビなどを見たりできる機会がほしいですね。私自身も動物に会いたいですけどね(笑)。

老人クラブ連合会陶芸部の活動拠点「老人趣味の作業所」(幌別町7丁目4)に、新しい陶芸窯が設置され、11月28日から利用が始まりました。

この陶芸窯は、市が財団法人自治総合センターの宝くじ普及広報事業の助成を受けて設置したもので、これまであった窯に比べると容量が16倍に増え、隅々まで火が通るといふ優れた物。陶芸部の皆さんは「今までのような半焼きが解消されそうで、大量に焼くこともできるようになり、地域のコミュニティ活動の活性化に役立てる事ができます」と喜んでいました。

老人趣味の作業所に 新しい陶芸窯設置



▲早速、窯に作品を入れて火の具合を確認しました

東 奔



幌別地区商店街近代化推進事業の核店舗として建設を進めてきた登別中央ショッピングセンター・アーニス(中央町4丁目)が、12月9日待望のオープンを迎え、午前9時の開店を前に、正面玄関前でオープニングセレモニーが行われました。

この日は、大勢の市民が見守る中、佐藤理事長が「地元の消費者に愛されるショッピングセンターにするためまい進したい」とあいさつ。市長らのテープカットに続き、クスマが割られ、長年待ち望んだ「デパート」の誕生を祝いました。明るい店内は、どっと繰り出した大勢の買い物客で終日にぎわいました。



▲登子連のお兄さん・お姉さんたちと楽しいひとときを過ごしました

お姉さん、お兄さんと 一緒にあそぼう 第1回 メイキング・パズル祭

子どもたち、一緒に遊ぼうよ。MAKING・PAZZLE(メイキング・パズル) 畑山三香理事長)のメンバーが12月11日、市民会館中ホールで第1回メイキング・パズル祭を開きました。

午後1時から始まった祭には、子どもたち38人が参加。メンバーと一緒に伝言ゲームや風船割りなどをして、楽しいひとときを過ごしていました。

M・Pは、子ども会のよきお姉さん・お兄さんになろうという高校生を含む若者16人の集団。この日は、結成2年目を迎え、日ごろの研修の成果を子どもたちに披露しようと企画されました。M・Pではメンバーを募集しています。連絡は佐藤さん(昼勤務先 ☎2757、夜自宅 ☎5852)へ。

アーニス開店 おめでとう



▶一番乗りした主婦も並んでテープカット

仲間たち

色鮮やか
今にも泳ぎ出しそうな魚たち

登別魚拓同好会

代表 阿部 和 弘さん

(☎865736)



魚拓歴40年という超ベテランの黒澤友義さん(登別町在住)の指導の元、会員30名は毎月2回市民会館と登別公民館で腕を磨いています。

自分で釣り上げた魚を美術品的に、そして半永久的に残しておきたい、そんな気持ちで、魚拓の世界に浸る要因の一つです。

魚拓には、魚に直接墨を塗り紙に写す直接法と、魚にノリを塗って布をかぶせ、綿を丸く固めたタンポに絵の具を付け、たたきながら色を重ねて行く間接法の2種類があり、同会は間接法が主流。

研究熱心な会員の技術は年々向上し、毎年4月に行われる北海道魚拓展の関接部門では、常時、賞を独占。腕前は全道一を誇るグループです。「ここはこうした方がいいんじゃないか」なんて、みんな話しながらやるのがいいんです。初心者の人もだんだん魚拓のとりこになっていきます」と、昭和52年の会結成当時から続けている阿部会長が話してくれました。

今にも泳ぎ出しそうな魚に仕上げるため、迫力のある構図の取り方や最後に描く目の部分に神経を集中させています。「一緒にやりませんか」と、入会を呼びかけています。



きらり

西川上町内会広報紙「西川上だより」が
全道町内会広報紙コンクールで入賞

西川上町内会総務部副部長

相沢 英男 さん
（桜木町・63歳）

「町内会広報紙で、住み良いまちづくりを」と、北海道町内会連合会が主催した平成6年度全道町内会広報紙コンクールの単位町内会部門の佳作に、室蘭地方で初めて西川上町内会の広報紙「西川上だより」が入選しました。

制作担当の相沢さんに話を聞きました。

―受賞の感想は

「びっくりしました。入賞するとは思っていませんでしたから（笑）。西洋紙で作った広報はうちだけだったんですよ。手作りで頑張っているところもあるんだということを知ってほしくて応募したんです」

―広報紙を作ったきっかけは

「前から出そうという声はあったらしいんですよ。町内会には各戸に伝えることがいっぱいありますよね。うちは、多いところで一つの班に29戸もありますから回覧板が回るのに時間がかかるんです。それならいっそのこと広報紙で全戸いっぺんにお知らせした方がいいということでも平成5年から始めました。発行は月2回で、約280戸の世帯に配っています。市の広報紙と一緒に配れば手間も一緒ですしね」

―何人でやっているんですか

「今のところは一人です。頭の中で文章を考えてから、タイプで見出しや、イラストのスペースを考えながら打ち出していくんです。作業は1日あればできるけど、内容をどうするか考えている時間は長いですね。常に考えていますよ。でも、やっていると楽しいですから苦にはならないですし、できあがった後の満足感がいいです」

「西川上だより」は、町内会からのお知らせのほか新しく引越して来た家族の紹介、赤ちゃんの誕生など、町内での楽しい話題がたくさん載っていて、読みやすく、親しみやすい印象を受けました。

「その地域に住む住民一人ひとりが町内会を運営しなければならぬんです。それはそこに住んだ人の義務であり、

自分達が生活する環境をより良くすることもあるからです」と、相沢さんは熱っぽく語ってくれました。



◀町内会のきめ細かい情報が掲載されています

友達の輪

わが家の自慢

油 絵



野崎 信夫 さん
（登別東町・64歳）

絵画歴数10年、登別美術協会会員の野崎信夫さんをお訪ねしました。

「生活を内容にした印象画が主です。絵を書いていると季節のちょっとした変化を敏感に感じるんですよ」と、おっしゃる。

2階のアトリエにおじゃますると、存在感たっぷりの100号(160㎝×140㎝)の油絵。「イメージをふくらませ何か月もキャンパスに向かうんです」と、さらりと言う野崎さん。芸術は体力と忍耐も必要なのだ。

「作品の中に子供をよく入れます。絵がぐっと生きてくるんです。長い間子供達とふれあってきたからでしょうね。私の一番の宝物はこれですよ」と、見上げた部屋の壁には、教員時代の生徒達との写真が並んでいました。アトリエの片隅で先生を見つ



める子供達、作品に描かれているのは、教え子たちなのかも知れません。「油彩、水彩など勉強することは、たくさん。いろいろな画風を盗みたいですね。そのためにも、展覧会にはできるだけ足を運ぶんですよ。将来は家族で作品を持ち寄り「家族展」を発表するのが夢ですね。80歳で一人前と言われるこの世界、私はまだまだです。今、文化活動全体が高齢化し、若い人達の活動参加を願っているんですよ」と熱っぽく語ってくださいました。

《市民リポーター 東海林 明 美》
今回は、和田ヤエさん(登別東町)です。

となりまち ホットライン

室蘭市

入江運動公園
温水プールへ
ぜひお越しを



昨年10月にオープンした入江運動公園温水プールは、一般用公認プール(25m8コース)、児童用・幼児用プール、ジャグジーなどが完備されています。家族やグループでぜひお越しください。

▷所在地 入江町1番地(入江運動公園内)

▷開館時間 10:00~20:00

▷休館日 毎週火曜日、12月31日~1月5日

▷使用料 大人(高齢者を除く)650円・高齢者(65歳以上)400円・高校生270円・小、中学生130円・幼児(3歳以上就学前)100円

※お得な6枚綴回数券があります。専用使用もできません(有料)。

▷問い合わせ 入江運動公園温水プール

☎22466

伊達市

伊達の冬空に
12畳の武者大だこが舞う



伊達長和商工会のメンバーなどで構成する「武者大凧の会」では、「第3回武者大だこあげ大会」を開きます。畳12枚もある大だこ6基には、それぞれ勇壮華麗な武者絵が描かれており、威勢の良いかけ声のもと、30人がかりで大空高く引っ張り上げます。どうぞご家族おそろいでお越しいただき、伊達の冬のイベントをお楽しみください。

豚汁、甘酒も用意しています。

▷日時 2月5日(日)10:00~14:00(悪天候の場合は順延)

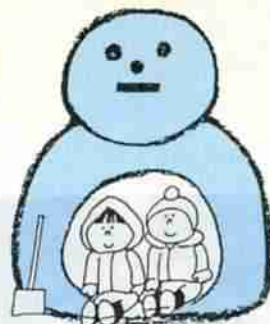
▷場所 長流川河川敷(館山下町・国道37号の上流)

▷問い合わせ 伊達信用金庫長和支店(☎0142-231711)

冬とあそぼう

第6回

ふるさと冬まつり



ふるさと広場実行委員会主催の「ふるさと冬まつり」が、川上公園を会場に開かれます。今年で6回目を迎えるこのまつりは、ふるさとの良さを晴らしさを見つめ直そうと平成2年から行われています。家族そろって楽しい冬の一日をお過ごしください。当日は、無料バスを運行します。車でのご来場はご遠慮ください。

▽日時 2月11日(土)
10:30、13:30

▽場所 川上公園

▽内容 ジャンボ滑り台、かまくら、チューブ滑り、雪像づくり、みかん拾い、歩くスキー体験、焼いて食べてコーナーなど

▽問い合わせ 社会教育課(☎1100)

バス運行表

☆行き(道南バスの各バス停)

◆鷺別方面

西富岸9:30~帝国酸素9:35~はまなす団地9:40~鷺別小学校9:45~鷺別公民館9:50~若草小学校9:55~室蘭生協新生ストア-10:00~新生2丁目10:05~若山3丁目10:10~若山営業所10:15~桜木団地10:20~川上公園

◆登別方面

登別温泉9:30~温泉中学校9:35~中登別9:40~汐見坂9:45~登別公民館9:50~登別小学校9:55~富浦10:00~すずらん団地10:05~幌別東団地10:10~幌別東小学校10:15~市民会館10:20~川上公園



◆市民会館発

第1便9:50
第2便10:05
第3便10:20

☆帰り

◆川上公園発
各方面とも13:30



高校時代から人に接する仕事をしたかったので、迷わず今の職場に。「学生時代には、あまり自動車に興味はなかったのですが、最初のころは電話で部品の名前を言われても良く分からず失敗しました」と、優しい声で話す志織さん。「勤めて2年が経ち、仕事にも慣れ最近では仕事が楽しいです。フロントレディーとして覚えることはまだまだたくさんありますので頑張っています」と、胸を張って言い切る志織さんの瞳は、とてもいきいきとしています。

積極的で明るい印象を受ける志織さんの休みの日は、「愛車セリカ」で気の知れた友達とドライブ。他社の車はやっぱり気になるのか。「今年の冬は、念願のスキニーに挑戦したいですね」

黒川志織さん(若草町・21歳★さそり座★) トヨタカローラ室蘭株登別営業所

フレッツィユ ボイス



いっしょになっても

生涯学習

婦人短期大学で 学習と交流を

生涯学習は、豊かな人生を送るために、主体的に取り組みさまざまな学習のことをいいます。

市では、女性の生涯学習の一つとして、昭和56年から市内に居住する女性を対象に婦人短期大学を開講しています。

現在、学生約150名、聴講生約150名が在籍しています。毎年5月に入学式と始業式、



▲新生を迎えるためのコサージュづくり

12月に卒業式と修了式を行っています。

婦人短期大学は、いつでも入学でき、希望の講座の聴講もできます。学習の内容は、教養コースと選択コースがあり、今年度の教養コースでは、講演会や講話、市内見学やピクニック、パネルディスカッション、老人大学と合同で大学祭などを行いました。選択コースでは、心理学、文学、歴史、英会話、茶道、福祉ボランティアなどの講座が開かれました。

運営委員長の浅井恵子さんと副委員長の関美枝子



▲婦人短期大学講演会風景

んは「広い分野の学習ができることと、毎日の生活に生かせることをたくさん学ぶことができそうです。その上、人生経験の豊かな先輩や仲間との出会いで、交流の輪が広がったこと、何げない会話の中からも、貴重な生活の知恵や物の見方、考え方の示唆を得るなど勉強になることが随分あります。力を合わせて大学祭を成功させ、やり遂げた喜びも体験できました。これらの体験は、今後の活動や生活の活力になると思います」と話しています。

また、終了後は、同窓会を組織して、ボランティア活動や親睦交流などが行われています。

(生涯教育推進室)

鬼大使 FAX 通信...⑧



まちだまさひと
町田正人さん (32歳)
(東京都府中市在住)

〈プロフィール〉

朝日新聞社本社通信部記者、平成2年より4年間室蘭通信局勤務、平成6年3月から登別市ふるさと大使。

住み心地よい街に

東京都府中市が出している「広報かちゅう」に先日、市政世論調査の結果が掲載されていた。住み心地を問う質問に「住み良い」との答えが96.4%もあった。どこまで正確な調査か分からないが、市関係者にとつては鼻高々といった数字だろう。確かに市の財政が豊かで、施設は充実し、環境がよい。ごみ問題への取り組みは特に熱心だ。

家庭のごみは縦、横、高さ各15センチの鉄製ボックスに入れる。町中には目障りなほどのボックスがぎめ細かく置かれている。ふたがきっちり閉まるので収集日までなくても出せる。資源ごみや有料の粗大ごみ以外は、収集日まで家にこみを保管するのがいやだから引くため、というところは避けられるわけだ。ボックスは上部のふたを開けて入れるようになっていて、ちゃんと出したものは飛び散らない。土地代が北海道と比べて比較にならないが、マンション

などは貴重な土地を割いてこのボックスを置くスペースを作っている。

登録でもこんな方式を取ることができないだろうか。街をのんびり散歩したら目に入るのはいかにもごみの入った袋の山しかもカラスに荒らされ散乱というのでは、国際観光都市が台なしだろう。



▲ボックスは「燃やせる」「燃やせない」で2色に塗り分けられている

むかしの子供時代のうれしかった思い出に、誰でも「お祭り」や「お正月」があったことでしょう。楽しい餅つき、年末から正月にかけては御馳走も食べられますし、新年祝儀のお年玉ももらえます。

それにしても、日本人の年末は何と慌ただしいことでしょうか。年末の仕事の片付け、正月の年賀葉書の大半は12月中に書き、クリスマスというとジングルベルの曲に踊らされ、師走の慌ただしい年末を過ぎてやっと正月を迎えて落ち着いた感じですか。

その登別地方の「昔の正月」について、も

と幌別町に住んで居られた故山木ミツさん(1981年当時88歳)のお話しを思い出します。

お正月というのは、新年の年神様をお迎えする祭りだから農・漁・商家などこの家でも、納屋・漁番屋・倉・小屋に至るまで、その家の周囲、家の中、仕事場も汚れを落とし、飾り物やお供え物をして年神さまをお迎えします。1月7日(15日)は七草粥を食べ(初春の萌え出た若草を食べることにより新しい生命力をつける)

郷土史 点描

56

登別郷土文化研究会 宮武 紳一

お正月によせて

登別地方の昔の正月

年神様の帰るときなので正月送りのまつりをし、飾り物を取り外して焼く(どんどやき・鬼火たき)。

「1月15日前後は「小正月・女の正月」と云い、年中奉公で働きに

来ている女の人も家へ帰れずし、お嫁さんも里帰りの出来る日でしたが、登別地方でも旧正月に行っている例が多かった」と、農耕儀礼からくる日本人の風習を登別地方でも引き継いでいた事を物語ってくれました。



▲川田神社の初詣での風景

正月は、前記のように「年神」を迎える行事が基本にあるから現代でも、家の内外・仕事場などの汚れを払いおとし、神の入口の玄関にしめ飾りや門松をたて、また神棚に飾り付けをし、部屋の要所に円形の注連(ちまき)がざり、餅のお供えな

どをします。むかしは、大部分の家に臼と杵があり、12月29日の苦餅(くもち)日以外に家族で餅をつきお供えをし、準備をして年越しを迎えます。

「年越し」とは1年の境目で、大晦日から元旦にわたる年神を迎える時ですから、物忌みをし、終始寝ないで起き明かすのが本来でした。

また、この夜はオセチという特別の食事をとります。むかし、天皇が宮中で群臣に酒食を下賜した「節会」にも関わりますが、今でいう「オセチ料理」のこと。民衆の中に広まった「セチ」も年の折り返しを祝う食べ物、本来は豪華な食事ではなく「マメに、真じめに元気で働けるように、子孫が繁栄するように、細く長く生かれるように・・・」と黒豆・カズノコ・年越しそばなどの縁起ものを食べました。

「年越」は、本来厳粛な行事で「除夜」は百八つの鐘の音を聞いて一睡もせず過(あ)ごし、元旦早朝は「若水」をくみ神に供えます。新しく清々しい元旦の朝は、一

年を出発する神聖な時ですから、除夜の鐘と同時に参詣しますが、最近若者のお参りが目立ちます。

それにしても、お寺でつく除夜の鐘の音を聞き、元旦は神社で初詣でをするのも日本人の感覚です。

大晦日の除夜の鐘は、中国の唐時代の禅僧百丈懷海によるといわれますが、百八の鐘の音は人間の心にある煩惱を一つずつ撞き落とし、百七回は旧年のうちに、一回は新年につくことになっていきます。ところが「新年は何時から」という事にも問題があります。

現在は、24時(真夜中の零時)を過ぎると新しい一日が始まりますが、朝の「日の出」の時、また「日没」をもって一日の始めとする考え方があります。ユダヤ人も後者です。古代の日本人の立場から見ると大晦日の日没と共に元旦が始まっています。

一日の始まりを日没とする伝統的神社の宵祭が古来の神事で、暗闇の中で厳かに儀式を行い、夜が明けてから祭礼を行います。

年末・年始の行事も、外来の仏教と古来の神が一体となる「神仏習合」の風があります。神社の境内に寺を建て、神社でお経を唱えた時代もありました。良否は別としてこれが日本の民俗学的特色でしょう。

まちかどぶらり



アーニスストリート51 中央町

12月9日オープンした登別中央ショッピングセンター「アーニス」の横を通る道路です。
 「アーニスストリート51」は、登別商工会議所が行った愛称の募集で、85点の応募総数の中から「市道中央51号線」の正式名称にちなんで付けた富士町在住の今城慶一さんの作品です。
 楽しく買い物ができるようにとカラー舗装やモダンな照明灯を設置しています。

人のうごき

- 人口 57,240(+51)
- 世帯 21,045(+27)
- ()は前月比

平成6年11月末日現在

鳥名 ホオジロガモ(冬鳥)
 観察時期 10月下旬～3月初旬



(文・写真提供 日本野鳥の会会員ヨシキリの会)

▶問い合わせ 伴野さん(☎7515)

僕はホオジロガモ。昨年の10月末に幌別ダム湖に来てたけど、やっと幌別川下流におりて来ました。並み居るマガモ君やコガモ君の中にはちよっと気後れがして仲間には入って行けないけど、白鳥テラスの向かい側の水辺にいるから探して見てよ。僕らカモの雄たちは、雌の気を引こうと常におしやれに気を使ひ、雌の回りで派手なアクションで自己PRに励んでいます。僕のファッシュョンは白を基調に背中がグレー、おむすび型の大きな頭は光沢のある深緑色で、流行にとらわれず、いつもきめています。僕の最大のチャームポイントは、金色の目とおおの白い斑点だけど、潜水も巧みなんだよ。もつと自慢できるのは、僕らカモ類の万全なる防寒対策さ。体は密度の濃い何層ものダウンでおおわれているし、脚は特別な熱交換装置付きでしもやけの心配はないんだよ。寒風の中、鳥肌立てて僕らを見てる人間様はホント気の毒。もつとも水鳥のダウンジャケットを着て、ウオッチングしているけれどね。

